

会社	会社名	S C S K株式会社		
概要	従業員数	7,261名(2016/03/31 現在単体)	業種	情報サービス

1. ねらい

「夢ある未来を、共に創る」という経営理念のもと、「人を大切にします」との約束を掲げ、その実現にむけて「働きやすい、やりがいのある会社」作りを目指しています。社員がいきいきと働くことで、一人ひとりが生み出す付加価値が会社の成長や好業績につながり、ステークホルダーの皆様にも利益還元できるという好循環のサイクルが生まれるとの考えから、働き方改革の取り組みを強力に推進しています。

2. 施策内容

(1) 働き方改革

2013年4月から「スマートワーク・チャレンジ20(スマチャレ20)」をスタートさせました(※)。「より効率的(スマート)に働き(ワーク)、目標(年次有給休暇20日取得、月間平均残業時間20時間未満)に挑戦する(チャレンジ)」という全社運動。その結果、平均残業時間の削減や有休有給休暇取得日数で大きな成果を挙げています。

※2015年度より、「スマートワーク・チャレンジ」に名称変更

○主要な制度・施策

- ・全正社員に残業時間の有無に関わらず20時間分の残業代相当額を一律支給(超過分は別途支給)
- ・フレックスタイム制の全社適用
- ・全社一斉年次有給休暇取得日の設定(2016年度3日)、バックアップ休暇(有休100%取得後の)の導入
- ・残業時間、有給休暇の取得状況を見える化し、マネジメントを徹底(役員会議での報告ほか)

(2) ワーク・ライフ・バランスの推進(仕事と育児・介護の両立支援)

社員全員がライフステージに応じて多様で柔軟な働き方を選択し、能力を十分に発揮できる職場環境を整備するとともに、家庭や地域において健康で豊かな生活のための時間を確保し、仕事と生活の調和を図れるよう、各種制度・施策の拡充を図っています。

○主要な制度・施策

- ・柔軟な勤務形態の実現：在宅勤務制度の全社適用、フレックスタイム制・裁量労働制、短時間勤務制度の拡充
- ・各種休暇制度：両立支援休暇、マタニティ休暇、配偶者出産休暇等
- ・育児休業制度：小学校就学前までの子を対象に通算3年間を限度として最大6回まで分割して休業可能
- ・費用補助制度：育児休業からの復職支援金(保育料の50%を補助)、転居費用補助、ベビーシッター等費用補助
- ・介護休業制度：通算365日の範囲で6回まで分割して休業可能(一部手当支給)

○職場環境、風土の整備

- ・育児休業からの職場復帰プログラムの実施(産休前面談の実施、育児休業取得者および上司向けセミナーの開催)
- ・介護セミナーの開催(2014年度より4年間で全管理職と40歳以上の全社員(延べ約4,500名)が受講)
- ・育児及び介護冊子配布やWEBサイト開設による情報提供、相談窓口の設置

(3) 社員の健康増進

社員の健康こそが全ての礎という理念のもと、社員の健康増進を推し進め、疾病の予防と生産性の高い創造性豊かな仕事に取り組めるよう、取り組みを強化しています。

- ・健康わくわくマイレージ制度(健康維持、増進のための良い「行動(朝食、ウォーキング、歯磨き、休肝日、禁煙)」と、健康診断の「結果」を評価し、達成基準をクリアした社員に報奨金を支給)
- ・健康リテラシー教育の実施
- ・禁煙促進施策の実施(就業時間内の喫煙禁止を就業規則にて規定)
- ・カウンセリングルームの設置(メンタル疾患対応強化)

3. 取組実績・効果 <2015年度実績>

(1) 年間平均残業時間の減少および有給休暇取得率の向上

- ・平均残業時間/月 18時間00分(2011年度平均残業時間/月 26時間)
- ・年次有給休暇取得率 95.3%(2011年度取得率 78.4%)

(2) 仕事と育児・介護を両立しやすい職場環境整備を実現

- ・育児休業取得者 208名(男性8名、女性200名)
- ・両立支援休暇取得者 729名(男性455名、女性274名)
- ・介護セミナー受講者 累計2,214名(2015年度1,126名 2014年度1,088名)

(3) 喫煙率の低下やメンタル不調者の減少

- ・喫煙率 20%(←2013年21%←2011年25%←2008年36%)

(4) 社外からのご評価

- ・「なでしこ銘柄」および「健康経営銘柄」に2年連続選定